

なぜイスラ ムは一夫多妻制を めめるのか

4.0 TOP20

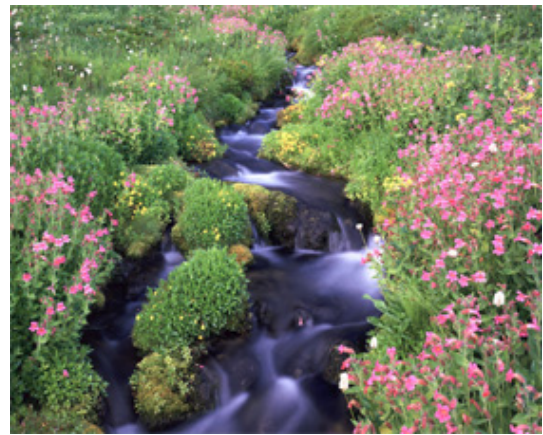
明:イスラ ムがなぜ一夫多妻制を めめるのか、その理由のいくつかを取り上げます。

目:[事代における女性](#)

より: IslamReligion.com

日1 Apr 2011

集日 11 Apr 2011



イスラ ムのあらゆる法 定は全知の神によるものであるため、そこで容 されるすべてのものは、人と社会に する有益性が有害性よりも上回ることを容易に推 することができます。一夫多妻制が容 されることに する理由と 果を分析するのであれば、イスラ ムによる教えの裁定が、 にあらゆる 代と 所に したものであるということが分かります。なぜなら、それらの根源は全知全能である神そのお方であるからです。

クルア ンが示しているように (4: 3) 、イスラ ムにおける一夫多妻制の は、孤 と寡 に しての共同 的 点から理解することができます。あらゆる 代と 所に する普遍的教えであるイスラ ムが、それら急迫の を することは有り得ません。

イスラ ム的一夫多妻制は、西洋においてごく一般的な社会的 である 春や婚外交 に焦点を当てます。浮 (西洋における 婚の最も多い理由の一つが不 です) をする代わりに、

イスラ ムでは男性が 数の女性と 婚することを めます。そして全ての妻には完全な 利がめられます。イスラ ムの基本的原 として、女性による男性への待遇に 任が求められるのと同じように、男性による女性への待遇にも同程度の 任が求められるのです。

世界の女性 数は、男性のそれを上回っています。この数の隔たりの原因には、男性の死、または凶 犯罪による被害、そして女性が男性よりも寿命が いことなどが げられます。また同性 者の 加もこの を させています。英国人ノベル 受 者のバトランド ラッセルはこう しています：『女性数が である全ての国々において、 的な必然性から彼女らが 婚出来ず、性行 から完全に断 されている 状は、明らかに不当な仕打ちである。』[2](#)

って、一夫多妻制こそがこの 状における唯一の信 出来る解 策となるのです。

国家 ³	男性人口	女性人口
ロシア	46.1%	53.9%
英国	48.6%	51.5%
米国	48.8%	51.2%
ブラジル	49.7%	50.27%

それでは、米国の例を取りあげて てみましょう。なぜ婚外交 がこれほどまでに蔓延っているのでしょうか？『このような状 を可能にしているのは、もちろんそれを んで行なう女性の 供 である。その大半は独身であり、それは未婚女性数（ 在米国では3400万人）の 加と、一般的に独身女性には既婚女性よりも多くの自由 と精力があることによる二つの理由から来ている。次の に してどのように思われるだろうか： 在、5人に1人の女性には に独身男性が不足していることから夫候 がいないのである。25 の独身女性は深刻な 婚候 不足の に直面するだけでなく、その女性が年 を重ねるにつれ、その状 が

より化するのである。婚男性は婚女性よりも再婚の可能性があるため（また彼らは自分の年よりも若い女性と婚する向にある）、40代になる独身女性は独身男性の2倍以上もいることになる。に、今日35で婚する女性は、余生を独身で過ごす可能性が高いのである。このように、より大きな自主性を求めつつも、人口学的な拘束に囚われているため、より多くの独身女性は既婚男性との婚をしているのだ⁴』

また、夫による経済的援助を受けることの出来ない数多くの女性たちは、社会における春加の原因にもつながっています。たとえばドイツでは男女比が0.96となっていますが、ドイツの福祉改革によって一年以上仕事に就いていない55以下の女性は、制的に空きのある仕事に就かせられます（それには性の春も含まれます）。それを拒否すれば失手当の利を失ってしまうのです!⁵

米国の身体による1994年度のによると、18-59までの男性のうち、16%が性交のためにお金を支ったことがあるという果が分かっています(Gagnon, Laumann, and Kolata 1994)。

さらに、男女数の不均等な割合のは下において化をます。第二次世界大の「争花嫁」象の事例を取り上げてみましょう。大にはドイツだけでも、女性が男性の数を730万人も上回っていました（そのうちの330万人は寡）。つまり20-30の男性100人にし、167人の女性がいた算になります。これらの女性の多くは、空前のやがった代において、男性を配偶者としてだけでなく一家の柱、すなわち供者として必要としていました。国である合の兵士たちはこれらの女性の弱みにつけみ取しました。多くの少女や寡たちは占のメンバと通したのです。大の米英の兵士たちは彼らの快の返りとしてタバコ、チョコレート、パンなどを支ったのです⁶

一夫多妻制とは、婚姻上のにおける解策でもあります。重病または不妊症の妻との婚を避け、（彼女が婚をしない限り）第一夫人としての扶と利をめつつ婚姻を存した上、男性がの女性との婚をすることがイスラムではめられているのです。

イスラムによる教えは、一夫多妻制も含め、人性をするものです。男女は性の多性にしてそれぞれなる趣向を持ちます。これらの差はめて普遍的なものです。化支持の科学者たちによれば、男性はをめるよう「インプット」されているといえます。男性は

その出身、または独身か既婚かに わらず、女性が望むよりも多くの相手を欲します。男性による生得的欲求に するただ一つの代替策は、イスラ ムにより 任を伴う形で提供されるのです。⁷

男女の生殖 能には、一般法 として生物学的制 が存在します。女性の生殖能力は20代を目に 退し、 をもって 了しますが、男性の 合、 には70代に入っても子 を残す能力があるのです。⁸

一夫多妻はより多くの子供を欲する男性への解 案であり、特に 的な 耕社会ではそれが当てはまるでしょう。しかし、これは昨今では育 が婚姻とは の独立したものであるという 潮の西洋的コンテクストからは に映るかも知れません。一夫多妻制は婚姻 内において性的欲求を たしたいが、妻の年 病 によってそれが叶わない男性にとっての解 策でもあります。また、イスラ ムでは女性の月 期 内の性行 が禁じられているゆえ、女性の 渡に渡る月 によって、または一人の妻だけによっては夫の性欲が たされない 合、 の女性と 婚することが されるのです。イスラ ムでは、そのような男性の欲求が合法的 みに よって することを 可した上で、彼らに性的な 任を持たせ、婚外交 や 春などに手を染めることのないようにするのです。

制度としての一夫多妻制は、ヘルペスやエイズなどの性病の 染を抑制もします。それらの病 は婚外交 や 春が一般的な乱交社会において蔓延します。これは婚外交 によって性病に 染した夫が、彼の妻との「一夫一 」的 につた に持ち るのが原因です。

私たちは一夫多妻制の 可による 果として、多くの利益を明白に て取ることが出来ます。数多くの社会では、一夫多妻制にし近代的制 を すことを原因とする病 が（新しく作られるか、または 化するものでなければ）治 されずに放置されています。人は自らの文化が 史上最高のものであるという幻惑に囚われるべきではなく、 固とした 体ある事 に基づいて文化、 、そして信仰を分析すべきです。人々が心と精神を いてそのようにするとき、彼らはそれが日の光を る程に明白になるまで、真 へと着々と近づいて行くのです。

1

アメリカ国立健康 センタ によると、米国人女性の平均寿命は77.9 なのに し男性の方は70.3 と大幅な差があります

2

『 婚と道 』より

3

新ブリタニカ百科事典 vol. 17, pp. 34, 270, 244.

4

Laurel Richardson “Another World; More and More Single Women Are Opting for Affairs with Married Men, and the Trend Is Diminishing Feminist Progress,” *Psychology Today*, vol. 20, February 1986.

5

Clare Chapman, ‘If you don’ t take a job as a prostitute, we can stop your benefits,’ *The Telegraph*, 30 Jan. 2005.

6

Ute Frevert, *Women in German History: from Bourgeois Emancipation to Sexual Liberation* (New York: Berg Publishers, 1988) pp. 257-264 as quoted by Dr. Sherif Abdel Azim, “Women in Islam Versus Women in the Judaean Christian Tradition: The Myth and The Reality.”

7

Schmitt, D.P., “Universalsex differences in the desire for sexual variety: Tests from 52 nations, 6 continents, and 15 islands,” *Journal of Personality and Social Psychology*, 85, 85-104.

この研究はブラッドリ 大学の心理学者デ ヴィッド シュミットによって行なわれ、*The Journal of Personality and Social Psychology* により出版されました。それは 烈な印象を与える 模によって行なわれました： に わったのは南アフリカ、ヨ ロッパ、アフリカ、そしてオ ストラリアからの16288名からなる大学生たちでした。

(Source: <http://www.bradley.edu/academics/las/psy/pdfs/schmitt%5B1%5D%5B1%5D.etal.2003.jpssp.pdf>)

8

Bruce Bower, “Darwin’ s Minds” ,*Science News* Vol. 140 No. 15, October 12, 1991, p. 233-4.

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/328>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。